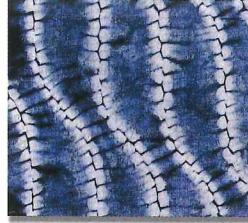
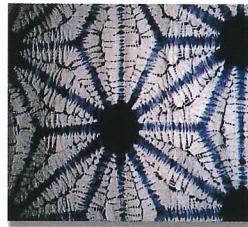


受け継がれた匠の技



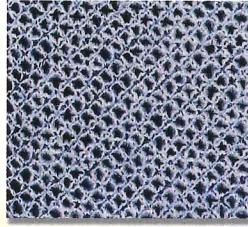
縫
絞り



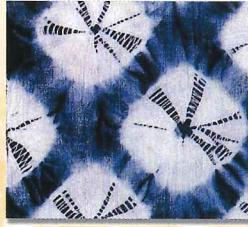
巻上
絞り



鹿の子
絞り



三浦
絞り



蜘蛛
絞り



柳
絞り

●名鉄名古屋本線 有松駅下車

名鉄有松駅 絞りの里 有松

重要無形文化財記録保存指定
経済産業大臣指定伝統的工芸品

有松・鳴海 絞り

有松・鳴海絞会館

所在地
開館時間
休館日
絞りの体験実習もできます。【要予約】

有松絞商工協同組合 TEL (052)621-0111 FAX (052)621-6051 E-mail info@shibori-kaikan.com

絞会館ホームページアドレス <http://www.shibori-kaikan.com/>



有松・鳴海 絞り

絞りの町有松は、江戸時代のはじめ、徳川家康が江戸に幕府を開いてまもない慶長13年(1608年)に、絞り祖竹田庄九郎らによって誕生しました。有松絞り400年の歴史は、尾張藩が有松絞りを藩の特産品として保護し、竹田庄九郎を御用商人に取立てたことからはじめました。

旅人が故郷への土産にと、きそって絞りの手拭、浴衣などを買い求め、これが街道一の名産となり、その繁盛ぶりは、北斎や広重の浮世絵に画かれたが、鳴海の宿は有松を画いたもので、「名物有松絞」と記してあります。

昔の繁栄と日本建築の美しさを今に伝える家並みは、200年を経過した貴重な文化財です。その景観は、名古屋市の町並み保存指定第1号として、また全国町並み保存連盟の発祥地としても知られています。

伝統の絞り技法は、100種にも及び、有松・鳴海絞りは日本の絞り生産地のうち、約90%以上をも占めています。400年の創意と工夫が国内はもとより、世界でも最高の技術を現代まで受け継がれたゆえんであります。

Arimatsu originated from a village settled in 1608 along the Tokaido Highway from Tokyo (then called Edo) to Kyoto. People in the village were all engaged in some way or another in the production of tie-dyed cotton cloth (called "shibori") and sold white-spotted towels to travelers coming and going along the road. The technique of tie-dying cloth has since been inherited and is well known as one of Japan's oldest forms of industry. Arimatsu tie-dyed fabrics, all products of handicraft, are rich beyond comparison in the variety of tie-dyeing patterns. There are more than 100 patterns, with "Kanoko" and "Miura" among them. Tie-dyed cloth made by cottage industry workers count between 50,000 and 200,000 for one pattern of "Kimono". It therefore takes between 4 and 6 months to complete, the tie-dyed cloth for one "Kimono". The technique itself requires such a skilled experienced person that 3 full years are required for fundamental training. Among the experts are those who have continued the practice for more than 60 years. Since Arimatsu devoted itself to the production of the tie-dyed fabrics, 400 years ago, most houses engaged in the home industry still stand intact today along the old highway. This resulted in a community of commercial houses which hold a special place in the history of Japanese architecture.

今に伝える東海道随一の美観

有松の町は、古今の美観と文化が集約された処です。毎年六月に開催される「有松絞りまつり」は伝統の美と技を開化させ、当時をそのままに残す絞り商家の家並みは日本建築の美を競います。

ここは「日本の美しさ」が息づいています。



三浦絞り



絞り技法の種類

縫 絞 り 縫埜目、唐松縫、つまみ縫、合わせ縫、日の出、ひしゃき縫、白影縫、ミシン縫、等

巻 上 絞 り 小帽子、蛇の目巻上、つまみ巻上、根巻、芯入れ帽子、等

鹿 の 子 絞 り 横引、京極、本疋田、突出し、羅旋、人目、等

板 締 め 絞 り 豆絞り、雪花、等

桶 絞 り

有松絞りの特色

手工芸品 絞りはすべて手仕事です。一粒一粒を丹念に括りあげます。同じ柄を作っても絞る人の力加減と染色の微妙な差が生まれます。また、絞りは立体的な模様を画きます。その生地は、肌に密着することなく、独特の風合があります。

分業制度 絞り製品は、図案から型彫り、絵刷り、絞り加工、染色、糸抜き、仕上げまで、すべて専門職の手を経て分業で行われます。

加工種類 400年の間に創意、工夫された加工の手法は、鹿の子、三浦、くも絞りなど、100種類にも及びます。

染 色 藍染(草木染)から始まり、現在の化学染料による染色まで伝統の技法を受け継いでいます。

絞りの工程

柄(図案)の決定

图案に合わせて型紙に彫る

型彫り

生地に青花で絵を刷る

絞り加工

分業された括り職人に加工する

染 色

専業の染屋によって各種の染色が行なわれる

糸抜き

括った糸をとく工程

仕上げ

手湯のじにて製品に仕上げる



絞り技法の種類

縫 絞 り 縫埜目、唐松縫、つまみ縫、合わせ縫、日の出、ひしゃき縫、白影縫、ミシン縫、等

巻 上 絞 り 小帽子、蛇の目巻上、つまみ巻上、根巻、芯入れ帽子、等

鹿 の 子 絞 り 横引、京極、本疋田、突出し、羅旋、人目、等

板 締 め 絞 り 豆絞り、雪花、等

桶 絞 り

三 浦 絞 り 平三浦(横三浦)、石垣三浦、やたら三浦、疋田三浦、筋三浦、等

蜘蛛絞り 手ぐも、手ぐも根巻、蛇の目、やたらぐも、手廻しごも、等

筋 絞 り 手筋、くも入り柳、鎧段、山道、山周筋、みどり、等

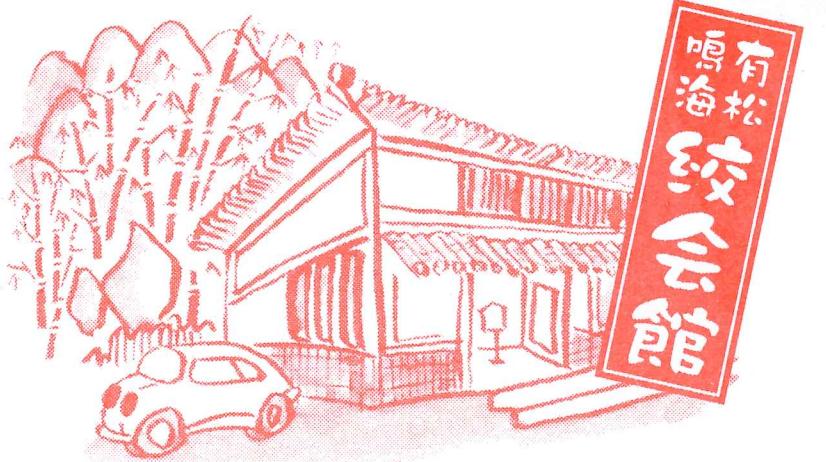
嵐 絞 り 網、チリ、杢目、等

そ の 他 むら雲、箱染、追東風染、大典、等



有松 や ぐ ら

有松東海道絞りの里



1階は数々の絞りの販売、2階は資料の展示と伝統工芸士がくくりの実演を行っています。

Arimatsu Tie-Dyeing Museum

Shibori(Tie-dye) Museum exhibits and sells tie-dye products, also shows live performance by Shibori masters.

- 開館時間
- 12月～3月末まで水曜定休
(但し、祝祭日が重なる場合は翌日休館日)
- 4月～11月末まで無休営業
(但し、絞りまつりの前後3日間と年末年始は休業)
- 午前9時30分～午後5時(実演は4時30分まで)
- 絞りの体験実習もできます【要予約】
<http://www.shibori-kaikan.com/> 有松・鳴海絞会館 TEL052-621-0111



有松
絞り



絞会館の駐車場奥に、この地を開拓し、「有松絞り」の名を全国に広めた竹田庄九郎の偉業をたたえ建てられた記念碑があります。



慶長年間に絞りの開祖、竹田庄九郎が創始した木綿絞りは、現在では浴衣を代表に豪華な振袖、訪問着から服地、和洋小物まで多種多様な製品が生産されています。



名古屋市文化財の「からくり人形」を乗せた山車を、解説を聞きながら見学できます。



- 土曜・日曜・祝日開館 10時～16時
- 大人200円・高校生100円・小、中校生無料

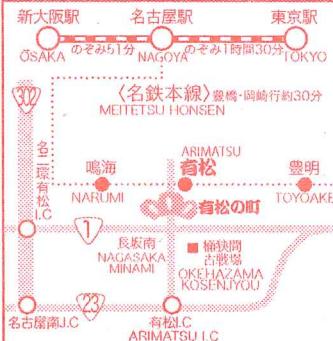
Arimatsu Festival Float Museum

Dashi(Float) Museum exhibits one of three floats held by Arimatsu town. All floats have some mechanical dolls and are designated as a cultural property of Nagoya city.

有松山車会館 TEL052-621-3000



有松は平成28年、重要伝統的建造物群保存地区に選定。



日本の伝統工芸 紹りを語る

有松・鳴海絞会館

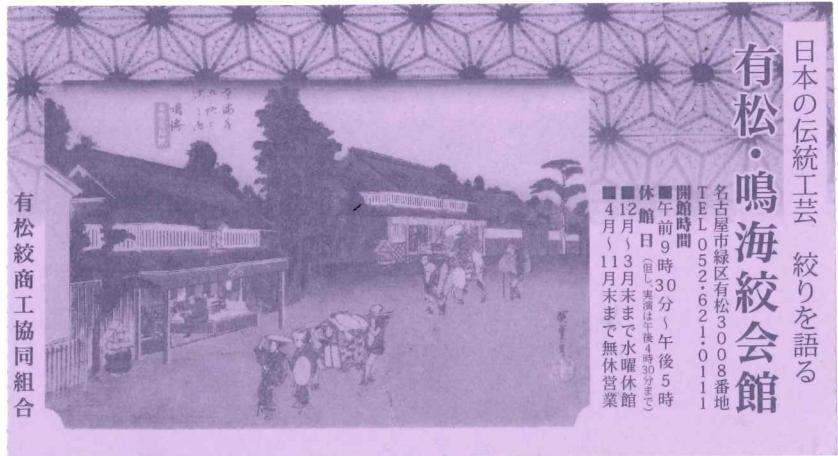
名古屋市緑区有松30008番地

TEL 052-621-0111

■午前9時30分～午後5時

■休館日 (毎月第4土曜日)

■4月～11月末まで無休営業



有松絞商工協同組合